

県大会開催における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン

本ガイドラインは、「学校の新しい生活様式」（文部科学省）、「社会体育施設の再開に向けた感染拡大予防ガイドライン」（スポーツ庁）及び「スポーツイベントの再開に向けた感染拡大予防ガイドライン」（日本スポーツ協会・日本障がい者スポーツ協会）、内閣官房新型コロナウイルス感染症対策室からの情報等を踏まえて、現段階で得られている知見等に基づいて作成しています。

今後の知見の集積及び新型コロナウイルスの感染状況により、随時見直すことがあり得ることに御留意ください。

※福井県中学校体育連盟は、（公財）日本中学校体育連盟の考え方を遵守し、同様に以下の基本的な考え方に基づき、新型コロナウイルス感染症の感染防止策を講じることとします。

（※各競技中央競技団体のガイドラインも合わせて対応していく。）

【大会実施に当たっての基本的な考え方】

- (1) 感染源を絶つ
- (2) 感染防止の3つの基本
○ 身体的距離の確保 ○ マスクの着用 ○ 手洗い等の徹底
- (3) 3つの「密」（密閉空間、密集場所、密接場面）の回避
- (4) 安全な活動環境等の確保

<大会実施時の感染予防策について>

大会期日まで

1. 参加者（生徒・指導者・競技役員）へのお願い

【試合に関わる全ての者（大会役員、審判、指導者、引率者、生徒、観客）】

- ・日常生活において競技中以外のマスク着用を徹底する。
- ・日常生活においてこまめな手洗い、手指消毒を徹底する。
- ・日常生活において3密（密閉・密集・密接）の場면을回避する。
- ・以下の事項に該当する場合は大会参加を見合わせる。
 - ☐ 大会2週間前より健康観察を行いその間に体調がよくない場合が複数回、あるいは連続してあった場合（例：発熱・咽頭痛などの症状がある場合）
※ただし、医師の診察の判断により、問題なければ参加可
 - ☐ 大会当日体調がよくない場合（例：発熱・咽頭痛などの症状がある場合）
 - ☐ 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
 - ☐ 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合
- ・大会2週間前以内に「感染拡大注意地域」への往来については自粛・慎重な判断を行う。
- ・来場後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに報告する。

【各校の引率者等及び生徒】

- ・2週間分の体調を記録した体調記録表（別紙1）の記録を作成、健康管理を徹底する。（各学校における毎日の健康観察カード等を代用しても構わない）
- ・必要最低限の人数での参加とする。（競技専門部の指示に従う）
- ・大会に参加する生徒及び保護者に対し、参加に当たっての注意事項等を事前に説明し、同意書（別紙4）を提出させる。その際、大会申込期日までに定期健康診断の実施が行われていない学校の生徒については、各自で健康診断を受診するなど保護者の責任のもと健康上問題がないことを確認したうえで参加させる。

【各競技専門部】

- ・参加校に対し大会の主旨、感染拡大予防ガイドラインを周知徹底する。
- ・生徒、引率者等及び大会関係者に、マスク等を準備させる。

2. 施設管理者へ確認**【各競技専門部】**

- ・各施設の使用制限、使用ルールについての確認。
- ・手洗い場、トイレ等には石鹸を設置すること。
- ・アルコール等の手指消毒剤を用意すること。
- ・更衣室、待機場所のスペースを確保すること。
- ・換気が十分できるようにすること。
- ・試合後の会場消毒についての確認。
- ・生徒および競技役員等の飲食可・不可および食事場所の確認。

3. その他**【各校の引率者等及び生徒】**

- ・チームでまとまって会場へ移動する場合、バス等の車内が、密集・密閉空間にならないよう、運転手と連携し定期的に換気をしたり、1台に乗車する人数を減らしたりするなどの工夫をする。

大会当日の対応

1. 受付**【各校の引率者等及び生徒】**

- ・各学校集合時に引率者の責任において生徒の検温・体調確認を行う。
- ・引率者等は生徒の体調を確認し、大会当日受付時等に、学校同行者体調記録表（別紙2）の提出をする。

【各競技専門部】

- ・学校同行者体調記録表（別紙2）に記載された者以外の来場者（競技役員等）に対し、来場者体調記録表（別紙3）に、必要事項を記入・提出を求める。
- ・来場者に対し、記録表（別紙2、3）の提出を求め、体調を確認する（別紙ファイルあり）
- ・受付窓口では、体温チェックを行う。（大会出場校については引率者の責任において各学校集合時に検温、確認し、受付時に報告しても構わない。）
- ・（施設管理者が設置していない場合は）手指消毒剤を設置し、来場者には手指消毒を徹底させる。
- ・発熱や軽度であっても咳・咽頭痛などの症状がある人は会場へ入場させない。
- ・マスクを持参していない人にマスクを配布し、着用してもらう。
- ・人と人が対面する場所は、アクリル板、透明ビニールカーテンなどで遮蔽する。
- ・参加者が距離をおいて並べるように目印の設置等を行う。
- ・受付を行うスタッフには、マスクを着用させる。

※当日に記入すると受付が混雑するため、事前に記入できるところはしておいてもらう。

【観客、保護者（観客を入れる場合）】

- ・来場者を把握するために顧問を通じて競技専門部に事前申告した者のみとする。
- ・本ガイドラインを含め、大会会場施設管理者および各競技専門部の指示に従う。
- ・来場者に対し、記録表（別紙3）の提出を求め、体調を確認する（別紙ファイルあり）
- ・受付窓口では、体温チェックを行う。
- ・（施設管理者が設置していない場合は）手指消毒剤を設置し、来場者には手指消毒を徹底する。
- ・発熱や軽度であっても咳・咽頭痛などの症状がある人は会場へ入場できない。
- ・マスクを持参していない人にマスクを配布し、着用する。
- ・観客・保護者の会場内の動線を確認し、大会関係者、生徒とできるだけ接触のないようにする。
- ・観客席では他の観客との距離をできるだけ2m（最低1m）空くようにする。
- ・声を出しての応援をしない。

2. 競技全般

【試合に関わる全ての者（大会役員、審判、指導者、引率者、生徒）】

- ・競技中以外のマスク着用を徹底する。
- ・こまめな手洗い手指消毒を徹底する。
- ・3密（密閉・密集・密接）を避ける工夫をする。
- ・大会中は、競技等実施時及び食事中等を除いて、基本的にマスク等を着用し、咳エチケットを徹底するよう指示をする。（ただし、活動中や気候の状況等より、熱中症などの健康被害が発生する可能性が高いと判断した場合は、マスクを外すよう生徒に指導する。）

【各校の引率者等及び生徒】

- ・引率者等は、集合時、更衣後、ウォーミングアップ終了後、試合前後、昼食時、解散時等、こまめに、生徒の体調不良の有無を確認する声かけを行うなど、集合時から解散時まで生徒の健康観察を徹底する。
- ・引率者等は、集合時、待機中、休憩中及び食事中などにおいて、生徒同士の間隔が、できるだけ2メートル（最低1メートル）空くように指導する。
- ・大会中に、生徒等の体調不良を確認した場合、大会救護係や医療機関及び保護者等と連携し、当該生徒の体調を確認するとともに、安全に帰宅させるなどの対策を講じる。
- ・大会には、必要最低限の人数での参加とする（競技専門部の指示に従う）

【各競技専門部】

- ・各競技大会実施時における応援者及び観客への対応等については、入場者の把握と検温・健康調査などを行い、会場が密とならない会場設営、選手と観客が接触しない措置等が可能で、大会運営に支障がない場合は保護者等の入場を認める。また、当該中央競技団体や使用する施設等の基準を最大限遵守することとし、感染拡大防止の対策を十分に講じることとする。（人数制限、観戦場所制限等を設け、できる限り無観客にしないが、上記の対応が難しく、大会関係者の安全・安心を確保できない場合は無観客とする）
- ・開閉会式は極力簡素にし、場合によっては行わない。
- ・試合会場のベンチや各校控え場所について、できるだけ2メートル（最低1メートル）空くよう、生徒同士の間隔を取らせ、対面をさけ、会話は控えるよう指導する。
- ・対戦相手や審判等との握手、仲間と手をつないだり肩を組んだりして行う円陣、ハイタッチなどの実施を制限する。
- ・各事項がきちんと遵守されているか会場内を定期的に巡回、確認する。
- ・競技専門部においての申し合わせ事項を遵守させる。
- ・道具を共有する競技は可能な限り試合前後に使用した道具の消毒を行う。
- ・必要に応じて参加者が遵守すべき事項の掲示・注意喚起する放送を行う。

<会場施設とも確認し、対応>

- ・監督者会議等を実施する場合、人と人との間隔が、できるだけ2メートル（最低1メートル）空くよう、椅子の配置を広くするなどの工夫をする。
- ・更衣室で生徒が密集しないよう、一度に利用できる人数を制限し明示する。また、更衣室内に生徒同士の間隔ができるだけ2メートル（最低1メートル）空くよう目印テープを貼付するとともに、更衣室の換気扇を常時運転したり、換気用の小窓を開ける等、換気に配慮する。
- ・屋内で実施する競技において、会場内で人が密集しないよう、一度に会場に入れる人数や学校数等を制限するなどの工夫をする。
- ・屋内で実施する競技において、1時間に2～3回程度、会場のドアや窓を開け換気を行うなどの工夫をする。その際、試合会場の窓等の開閉が困難な場合は、利用する施設と連携し、換気施設を適切に運転する。この場合においても、1時間に2～3回程度、会場の入口等を開け換気を行うなどの工夫をする。
- ・試合会場内は、できるだけ大会関係者（大会役員、審判、指導者、選手）と保護者等の観客の区域分け（ゾーニング）を行い、試合に関わる全ての者が安全に取り組むことができるようにする。

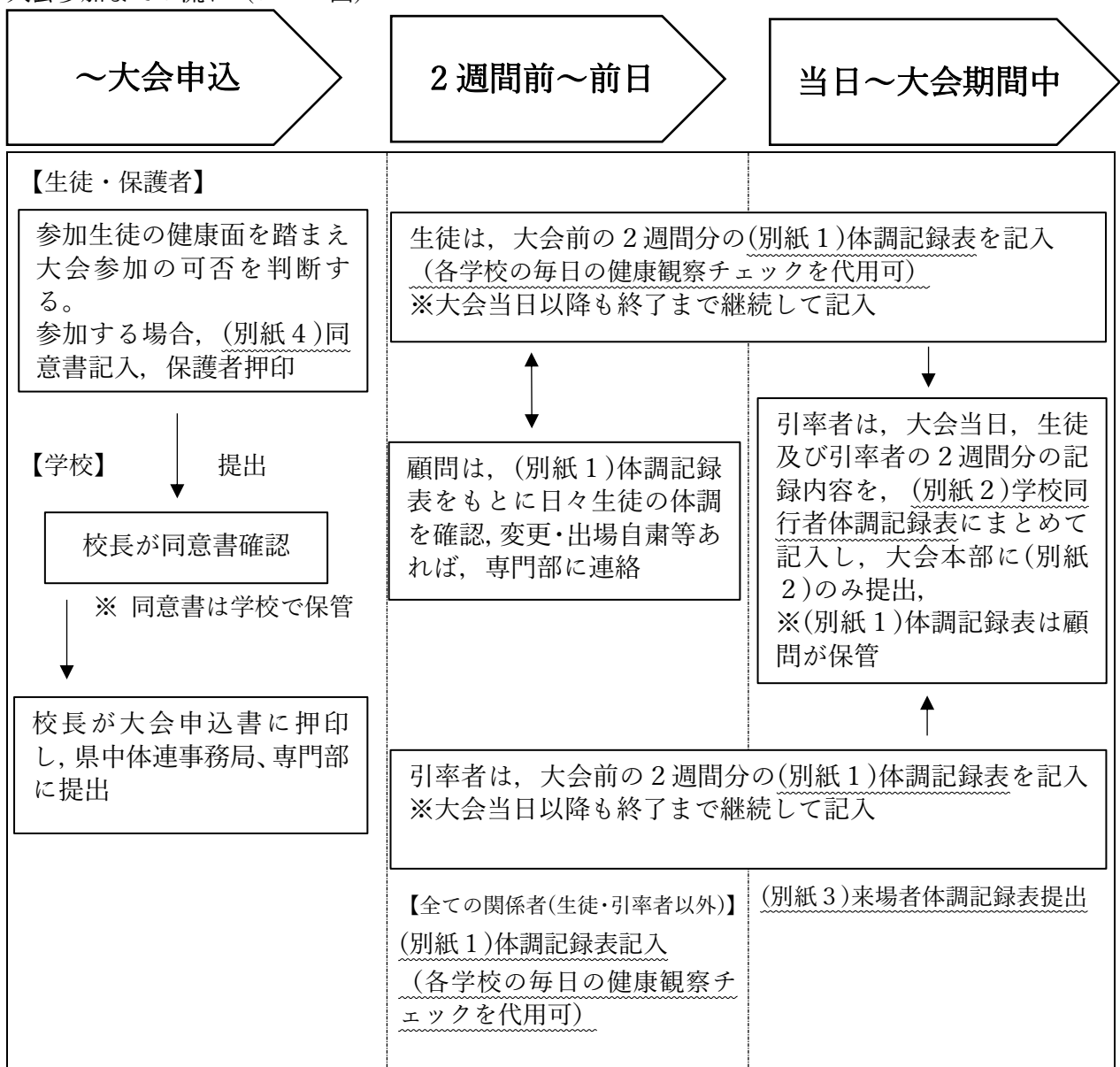
【その他】〇〇競技におけるガイドラインおよび申し合わせ事項

※各競技専門部より追記して提示。関係者に周知

別 紙 一 覧

- ☐ 【別紙 1】 体調記録表
- ☐ 【別紙 2】 学校同行者体調記録表
- ☐ 【別紙 3】 来場者体調記録表
- ☐ 【別紙 4】 同意書
- ☐ 競技専門部用チェックリスト
- ☐ 選手・引率者用チェックリスト

大会参加までの流れ（フロー図）



(別紙1)【生徒が大会2週間前から記録し、顧問に提出。顧問が生徒の健康管理を行う。顧問保管】

体調記録表

所属（ ） 氏名（ ）

◎ 自身の体調について、素直に申し出るようにしてください。体調の異変を感じた際は、早めの相談や受診をお願いします。

	月 日	曜日	体温	体調について（各項目の□に✓をすること）
1	月 日		℃	☐ せき、のどなどの痛みなど風邪の症状はない ☐ 体のだるさ、息苦しさはない ☐ 味覚や嗅覚（きゅうかく）の異常はない
2	月 日		℃	☐ せき、のどなどの痛みなど風邪の症状はない ☐ 体のだるさ、息苦しさはない ☐ 味覚や嗅覚（きゅうかく）の異常はない
3	月 日		℃	☐ せき、のどなどの痛みなど風邪の症状はない ☐ 体のだるさ、息苦しさはない ☐ 味覚や嗅覚（きゅうかく）の異常はない
4	月 日		℃	☐ せき、のどなどの痛みなど風邪の症状はない ☐ 体のだるさ、息苦しさはない ☐ 味覚や嗅覚（きゅうかく）の異常はない
5	月 日		℃	☐ せき、のどなどの痛みなど風邪の症状はない ☐ 体のだるさ、息苦しさはない ☐ 味覚や嗅覚（きゅうかく）の異常はない
6	月 日		℃	☐ せき、のどなどの痛みなど風邪の症状はない ☐ 体のだるさ、息苦しさはない ☐ 味覚や嗅覚（きゅうかく）の異常はない
7	月 日		℃	☐ せき、のどなどの痛みなど風邪の症状はない ☐ 体のだるさ、息苦しさはない ☐ 味覚や嗅覚（きゅうかく）の異常はない
8	月 日		℃	☐ せき、のどなどの痛みなど風邪の症状はない ☐ 体のだるさ、息苦しさはない ☐ 味覚や嗅覚（きゅうかく）の異常はない
9	月 日		℃	☐ せき、のどなどの痛みなど風邪の症状はない ☐ 体のだるさ、息苦しさはない ☐ 味覚や嗅覚（きゅうかく）の異常はない
10	月 日		℃	☐ せき、のどなどの痛みなど風邪の症状はない ☐ 体のだるさ、息苦しさはない ☐ 味覚や嗅覚（きゅうかく）の異常はない
11	月 日		℃	☐ せき、のどなどの痛みなど風邪の症状はない ☐ 体のだるさ、息苦しさはない ☐ 味覚や嗅覚（きゅうかく）の異常はない
12	月 日		℃	☐ せき、のどなどの痛みなど風邪の症状はない ☐ 体のだるさ、息苦しさはない ☐ 味覚や嗅覚（きゅうかく）の異常はない
13	月 日		℃	☐ せき、のどなどの痛みなど風邪の症状はない ☐ 体のだるさ、息苦しさはない ☐ 味覚や嗅覚（きゅうかく）の異常はない
14	月 日 (大会前日)		℃	☐ せき、のどなどの痛みなど風邪の症状はない ☐ 体のだるさ、息苦しさはない ☐ 味覚や嗅覚（きゅうかく）の異常はない

(別紙2)【引率者等が、2週間分の記録を集約し、大会当日受付時に各競技専門部に提出】

令和 年 月 日

NO

学校同行者体調記録表

学校名 () 引率者氏名 ()

- ① 平熱を超える発熱（概ね37 度5分以上） ② 咳（せき），のどの痛みなど風邪の症状
③ だるさ（倦怠感），息苦しさ（呼吸困難） ④ 味覚や嗅覚の異常

NO	氏名	本日の 体 温 (℃)	体調記録表（2週間の間）において，異常がなければ各項目に ✓をすること。				備考
			①	②	③	④	
引率者							
引率者							
1							
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							

※枠が不足する場合は，用紙を追加してください。

(別紙3)【観客およびチーム以外の大会に関わる人が記入し、大会当日受付時に各競技専門部に提出】

来場者体調記録表

所属（ ） 氏名（ ）

1 記入事項

※ 個人情報取得については、大会終了後に参加者から新型コロナウイルス感染の発症があったと報告を受けた場合に必要となる拡大の予防対策措置のためであり、その目的の達成に必要な範囲内で使用します。なお、主催者側で1か月程度保管し、その後は破棄します。

(1) 以下の事項に該当する場合は、自主的にご参加を見合わせてください。

- ① 体調がよくない（例：発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合）
- ② 新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触がある
- ③ 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる
- ④ 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある

①～④に 該当しない・該当する

※大会2週間前以内に「感染拡大注意地域」への往来については自粛・慎重な判断を行ってください。

(2) 連絡先等

氏名（ ） 年齢（ ） 歳

住所（ ）

電話番号（ ）

(3) 本日の体温（ ）℃

(4) 大会前2週間における以下の事項の有無（いずれかに○をしてください。）

- ① 平熱を超える発熱（概ね37度5分以上） 有・無
- ② 咳（せき）、のどの痛みなど風邪の症状 有・無
- ③ だるさ（倦怠感）、息苦しさ（呼吸困難） 有・無
- ④ 臭覚や味覚の異常 有・無
- ⑤ 体が重く感じる、疲れやすい等 有・無

（①～⑤に有と選択した方で医師の診断を受けて問題ないと診断されている 有・無 ）

2 確認事項

(1) マスクを着用すること（受付参加時や着替え時の競技を行っていない際や会話をする際にはマスクを着用すること。）。

(2) こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること。

(3) 他の参加者、主催者スタッフ等との距離（できるだけ2m以上）を確保すること（障害者の誘導や介助を行う場合を除く。）。

(4) 大会開催中に大きな声で会話、応援等しないこと。

(5) 感染防止のために主催者が決めたその他の措置の遵守、主催者の指示に従うこと。

(6) 大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること。

(7) その他

（各競技の特性上注意することとして確認しておきたいことを記入する。）

(別紙4) 保護者から校長へ提出 (学校が保管しておく)

同意書

福井県中学校体育連盟 ならびに

中学校長 様

私は福井県中学校体育連盟主催大会.....競技に参加するにあたり、健康上の問題はありません。また、同大会の開催要項、県大会開催における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドラインに従い同大会に参加することを同意します。

また、「観戦」については各競技専門部、各会場施設の指示に従います。

- ・ ☐ 「観客」のルールに同意し、応援させていただきます。

(観戦者 (1名まで) ; 住所)

氏名 続柄)

- ・ ☐ 「無観客試合」に同意し、応援については自粛させていただきます。

令和 年 月 日

参加者名

保護者名 (印)

「大会実施時の感染防止対策チェックリスト」例

【競技専門部用サンプル】

☐	感染防止対策について、施設と事前打ち合わせを行っている。
☐	感染防止対策について、運営スタッフと事前打ち合わせを行った。
☐	大会関係者全員の健康状態について確認を行った。
☐	会場内の巡回・確認について、運営スタッフのローテーションを作成し周知している。
☐	会場入り口等に手指消毒薬等を設置している。
☐	手洗い場に石けんを準備するとともに、丁寧な手洗いの方法に関する資料等を掲示している。
☐	更衣室は、一度に入室できる人数を入口付近に明示している。
☐	更衣室の床に、生徒同士の間隔を取るための目印テープを貼付するとともに、換気が行われている。
☐	試合中、チームが使用するベンチ等は、十分間隔が空いている。
☐	一度に会場に入れる人数や学校数等を制限している。
☐	広さにゆとりのある食事場所を、参加校に指定している。

**「福井県中学校体育連盟主催大会実施時の
感染防止対策チェックリスト」例
【生徒・引率者等用サンプル】**

☐	試合2週間前からの引率者および生徒の健康観察を記録している。
☐	風邪の症状(発熱, 咳, 鼻汁, 咽頭痛, 頭痛等)はない。
☐	朝, 検温を実施し, 発熱が無いことを確認している。
☐	マスクを準備している。
☐	タオルやハンカチを準備している。
☐	会場に移動する際, 感染防止対策を講じている。
☐	手洗いを実施する。 (会場到着時・更衣前後・試合前後・食事前後・解散時等)
☐	更衣室が密集しないよう, 適切に使用している。
☐	常に, 自校や他校の生徒, 大会関係者等との距離を, できるだけ 2メートル(最低1メートル)確保している。
☐	給水するためのコップ等を共用しない。
☐	食事の際, 間隔を取って座り, 対面をさけ, 会話は控える。